

<空の安全・安心を！ 整理解雇4要件を守れ！>

京都のつばさ 街頭宣伝用ニュース 第10号 2012.6.18

日本航空の不当解雇撤回をめざす京都支援共闘会議・発行

京都市中京区壬生仙念町 30-2 ラポール京都 5F 京都総評気付 ☎075-801-2308 (第12回定例宣伝)



稲盛和夫名誉会長は不当解雇撤回を！
JAL不当解雇撤回原告団は裁判まで闘う、京セラ株主総会迫る



「私たちは一昨年大晦日に日本航空に解雇されたパイロットと客室乗務員 148 名です。不当な解雇は撤回せよ！と裁判で闘っています。ご支援よろしくをお願いします。」

We are 148 crew members, pilots and flight attendants of Japan Airlines, who were dismissed on New Year's Eve two years ago. We brought this case to court in order to reverse this unfair dismissal.

(We were dismissed due to age discrimination and sick-leave record in the past.)

Your kind understanding and support would be greatly appreciated. Thank you.

우리들은 지난해 12 월 31 일, 일본항공사에서 해고당한 파일럿과 객실승무원 148 명입니다. 부당한 해고에 대한 철회를 요청하는 재판을 걸고 투쟁하고 있습니다. 여러분께, 많은 지원을 부탁드립니다.

6.28 京セラ株主総会も近づいてきました。国民の大半が反対・危惧している大飯原発再稼働問題や消費税増税を強行する大企業と政府、それを応援する裁判所、JALの不当解雇撤回で働く仲間の異議申し立てを！大企業の横暴にNO！の声を、株主総会会場内外であげましょう！

キャビンアテンダントの原告団・小森啓子さんと社会保険庁の不当な首切りと闘う川口さん、JA京都の前衆議・中川泰宏会長の前時代的労組つぶしと闘う石岡さん、三人の「団結ガンバロウ」が八千人の参加する 5.1 メーデー大会会場でひびきわたりました(二条城前広場)。…下記写真

「稲盛哲学」とか「京セラフィロソフィ」とかで「労働者を搾り取る方法」を伝授・指導する京セラ創業者・稲盛和夫氏。今度は「JALフィロソフィ」という手帳まで日本航空の全機長に配布し、洗脳している。その結果が昨夏の「バンコックから帰国便で20万円のガソリン代節約のための台風突っ切り事件」である。その後も、危険なヒヤリ・ハットする事件があいつぎ、それを見た全日空などでも激しい節約・競争戦が開始され、加えてJALのベテラン労働者の首切り、大量の新人採用と安全教育の不十分さの指摘も。空の安全は風前のともし火に！空の安全のためにも、絶対に職場にもどろぞ！あの空へ帰ろう！

